

令和元事業年度

決算報告書

第16期(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

大学共同利用機関法人人間文化研究機構

令和元年度 決算報告書

大学共同利用機関法人人間文化研究機構

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収 入				
運営費交付金	11,432	11,470	37	(注1)
施設整備費補助金	1,014	568	△ 445	(注2)
補助金等収入	1	56	55	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	37	37	—	
自己収入	320	433	113	
雑収入	320	433	113	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	332	347	15	(注5)
目的積立金取崩	—	40	40	(注6)
計	13,136	12,951	△ 185	
支 出				
業務費	11,752	11,642	△ 110	
教育研究経費	11,752	11,642	△ 110	(注7)
施設整備費	1,051	378	△ 673	(注8)
補助金等	1	54	53	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	332	347	15	(注10)
計	13,136	12,420	△ 716	
収 入－支 出	—	531	531	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、追加配分の発生により、予算額に比して決算額が37百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、事業計画の変更等により、予算額に比して決算額が445百万円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、補助金収入の増加等により、予算額に比して決算額が55百万円多額となっております。
- (注4) 雑収入については、入場料収入の増加等により、予算額に比して決算額が113百万円多額となっております。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、共同研究収入の受入が予定よりも多かったこと等により、予算額に比して決算額が15百万円多額となっております。
- (注6) 目的積立金取崩については、基盤環境整備のため、予算段階では予定していなかった取崩を行い決算額が40百万円多額となっております。
- (注7) 教育研究経費については、経費の節減等による効率的な執行を行ったこと等に加え、新型コロナウイルス感染拡大防止のための事業延期等により、予算額に比して決算額が110百万円少額となっております。
- (注8) 施設整備費については、(注2)で示した理由等により、予算額に比して決算額が673百万円少額となっております。
- (注9) 補助金等支出については、補助金収入の増加に応じた執行額の増加等により、予算額に比して決算額が53百万円多額となっております。
- (注10) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、共同研究収入の受入の増加に応じた執行額の増加等により、予算額に比して決算額が15百万円多額となっております。